

会社役員を調査対象とした企業リスク調査結果(弊社実施)について

- 米国企業の会社役員が想定している企業リスクについて調査を実施。対象業種と従業員規模は右記の通り。
- 株式公開企業の内、**83%**の企業が「役員責任賠償保険を購入している」と回答。
- 株式非公開企業の内、**68%**の企業が「役員責任賠償保険を購入している」と回答。

➤ 調査結果から見えるトレンド(1)

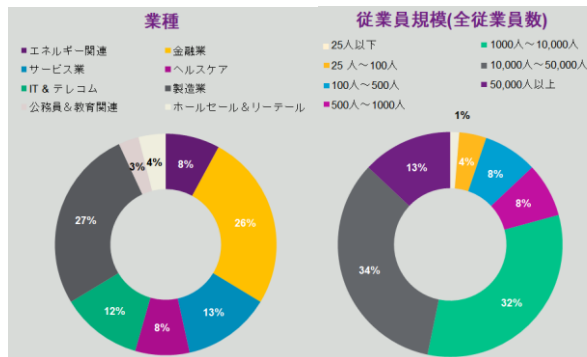
1. 会社役員にとっては、「サイバーリスク」や「従業員を発端としたクレームリスク」が最大のリスク懸念事項。
2. 驚くべきことに「投資家を発端とするクレームリスク」を懸念事項としているのは、30%の会社役員のみ。

➤ 調査結果から見えるトレンド(2)

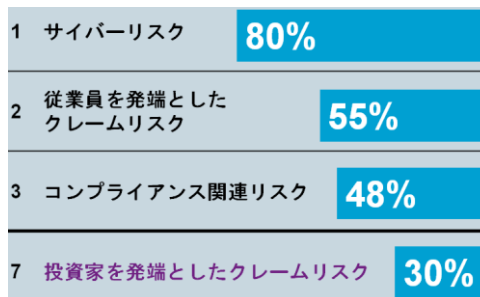
1. 役員賠償責任保険(D&O保険)への最優先付保内容については、驚くべきことに77%の企業が「企業への調査費用を最優先付保内容としたい」と回答。
2. しかしながら、実際に現在購入されている役員責任賠償保険では、上記回答や意識を反映した内容となっていないのが実情。

➤ 調査結果から見えるトレンド(3)

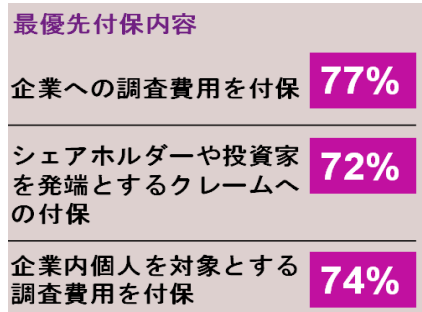
1. 92%の企業で、「社内調査を実施した案件について、保険会社にクレーム報告していない事案がある」と回答。



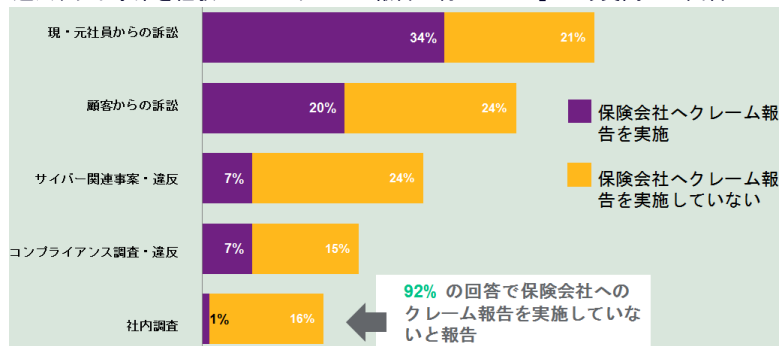
「企業が抱えるリスクは何か」という質問への回答



「D&O保険における最優先付保内容は？」という質問への回答



「過去、以下事案を経験したか？クレーム報告は行ったか？」という質問への回答



出典： Findings from the 2018 Willis Towers Watson Management Liability (Directors and Officers) U.S. Survey